

原田 昭 氏プロフィール

氏 名：原田 昭（はらだ あきら）

生年月日：1942(S17)年3月11日 62歳

現 職：筑波大学大学院人間総合科学研究科 感性認知脳科学専攻長
中国北京理工大学設計芸術学院客員教授
中国清華大学美術学院名誉教授

出 身：大阪府

学 位：博士（デザイン学）1996年取得

学 歴：東京教育大学教育学部芸術学科卒業

職 歴：1964 GK インダストリアルデザイン研究所（計画部部长）

1978 筑波大学講師（芸術学系）

1985 筑波大学助教授（芸術学系）

1985 イリノイ工科大学客員研究員

1993 筑波大学教授（芸術学系）

1997 筑波大学芸術専門学群副学群長

1999 筑波大学大学院博士課程芸術学研究科長

2001 筑波大学大学院博士課程人間総合科学研究科
感性認知脳科学専攻長

2002 中国北京理工大学設計芸術学院客員教授

2002 中国清華大学美術学院名誉教授

所属学会：日本インダストリアルデザイナー協会、日本認知科学会

日本デザイン学会（2000.4～2004.3まで会長、現在は国際担当理事）

アジアデザイン学会（2000.4～2004.3まで会長）

日本感性工学会（会長）、横断型基幹科学技術研究団体連合（理事）等

主な著書：「The Use of Mental Image in the Design Process（英文）」

「ユーザーの内的イメージをシミュレートする」

「The Design of Forms which Design Form(英文)」International
Katachi U Symmetry Symposium 論文集

「ヒューマンインタフェースの設計方法（分担翻訳）」

「感性情報処理アクティブ・インタフェース」

受賞歴：プレファブ国際設計競技最優秀賞「カプセルハウジング」

サインデザイン賞「横浜市営地下鉄サイン計画」

通産大臣賞（2回）「ガラス家具（サンロコ、サンリブ）」

日本経済新聞社賞「スチール壁面家具 M1」

第2回アジアデザイン会議最優秀論文賞 等

研究テーマ：人間の感性情報処理の研究と、それを応用したインタフェース・デザイン